

2018年4月26日

ロールをまるごと全長全幅検査できる「複屈折マッピング計測装置 KAMAKIRI」を 西日本最大のフィルム産業展「第6回 関西高機能フィルム展」に出展

株式会社 フォトロン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 布施信夫）は、2018年5月9日（水）～11日（金）の3日間、インテックス大阪で開催される「第6回 関西高機能フィルム展」に出展します。

当展示会において当社ブースでは、インライン/オフライン複屈折マッピング計測装置「KAMAKIRI」シリーズを出展し、フィルムの開発から生産、加工での具体的な導入事例やアプリケーションをご紹介します。

また、会期中ブースに A4 サイズまでのサンプルをお持ち込みいただければ、無料で即評価・データをお渡しするデモもおこないます。

《これまでの測定事例》

位相差フィルム、PET フィルム、レンズ、ガラス製品、半導体ウェハ、自動車用透明部品

▼ 第6回 関西高機能フィルム展フォトロン出展内容

<https://www.photron.co.jp/products/image/event/kfilm2018/>



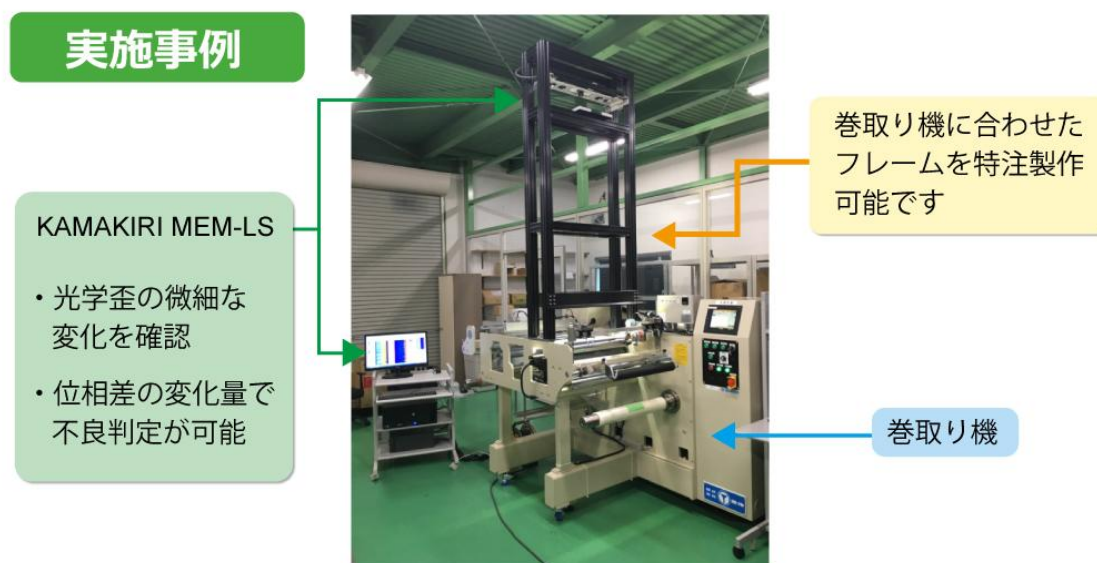
開催概要

- ◇ 名称：第6回 関西高機能フィルム展
- ◇ 会期：2018年5月9日（水）～ 11日（金）10:00～18:00（最終日 17:00 まで）
- ◇ 会場：[インテックス大阪](#)
- ◇ 主催：リード エグジビション ジャパン（株）
- ◇ ブース：6号館 A No.A9-39

検査専用巻取り機でロールの全長検査

近年、フィルムロールの全長検査のニーズが増えています。ロールの全長を検査員が目視で検査するには、非常に時間と労力がかかり、生産現場では新しい解決策を探しています。そこで最近では、ロールの巻取り装置に最新の検査機器を装備させ、ロールの全長検査を実施するケースが増えています。

KAMAKIRI は、ロール全長を対象としてフィルムの光学歪（配向ムラ、配向角ムラ）を高速に検査できるため、偏光板を使って検査していた目視検査を自動化、数値化することができます。



- ▼ インライン/オフライン複屈折マッピング計測装置「KAMAKIRI」製品ページ
<https://www.photron.co.jp/products/image/kamakiri/>

【 株式会社フォトロンについて 】

本社： 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-105 神保町三井ビルディング 21 階
 代表者： 代表取締役社長 布施信夫
 創業： 1968 年 7 月 10 日
 資本金： 1 億円
 事業内容： 民生用および産業用電子応用システム（ハイスピードカメラ・画像処理システム、CAD 関連ソフトウェア、放送用映像機器、その他）の開発、製造、販売、輸出入
 URL: <http://www.photron.co.jp/>

【 お問い合わせ窓口 】 株式会社フォトロン システムソリューション事業本部
 電話： 03-3518-6271 FAX: 03-3518-6279 電子メール: image@photron.co.jp